2025年度

事　業　報　告

自　2025年4月01日
至　2026年3月31日

公益財団法人
中山隼雄科学技術文化財団

Ⅰ　事業

当法人は、「人間と遊び」という視点に立った科学技術の振興に関する事業を行い、ゆとりと活力のある社会の構築に貢献することを定款に定める目的としております。
具体的には、この公益目的に適う調査・研究・開発の推進及びこれらの助成、国際交流の助成並びに普及啓発の分野の公益事業であります。2026 年 3 月期（以下「2025 年度」といいます。）は、国内・外の経済活動の更なる活性化・インバウンド急増等の要因により好転し資金運用の相場環境も好転する中で当財団においても新規事業を含む助成事業・普及啓発活動を従来以上に積極的に行いました。
この結果、費用面につきましては、110,274 千円(前年度比 7.8％減)、うち公益目的事業費は経費配布見直しの影響で 93,234 千円(前年度比 5.5％減)と減少致しました。また法人管理費は 17,072 千円(前年度比 55.1％増・除く前年度寄付)と大幅に増加となりました。
収益面につきましては、基本財産の株式配当が引続き安定的であったこと、事業安定基金及び資産活用基金につきましても、好調な株式市場・円安の進行により、ポートフォリオ運用の配当金が上振れ、外貨資産の利息収入も引き続き円安の影響により計画を上振れしました。結果、経常収益は 121,240 千円(前年度比 1.5％増)と過去最高益であった昨年を上回る収益実績となりました。
これらの結果、経常収益は経常費用を上回り 10,966 千円の実績となりました。
なお、公益目的事業会計における経常収益は 90,246 千円、事業費は 93,234 千円となり、2,988 千円の損失となりましたので、単年度での収支相償は満たされ、かつ昨年度からの通年での余剰金も解消できました。今年度以降は新しい法人会計制度に移行していきますので余剰金を極力蓄積しながら安定的な組織運営を継続していきたいと思います。
当期経常増減額は、上記の 10,966 千円の利益に、保有株式等基本財産の評価損 423,279 千円及び特定資産の評価益 200,934 千円を合算して 211,379 千円の減少となりました。
以上の結果に経常外収益の返還金 606 千円を合算して正味財産期末残高は、4,371,677 千円(前年比 4.6％減)となりました。
主要事業別の経過及びその成果は、次のとおりであります。

1. 調査研究事業

調査研究事業は、定款第 4 条第 1 項第 1 号の目的である財団自らが能動的に解決又は実現を図るべきと思料する、「人間と遊び」という視点に立った科学技術に関する調査、研究及び開発の推進に関する事業であります。

(1)　継続助成事業

福岡県立大学小嶋秀幹先生の研究課題「共生社会を考えるゲーム「色んな人の気持ち somebody’s feelings 」について、調査研究として継続助成を実施して参りましたが 3 月末で研究を無事終了致しました。

（単位:千円）

『夢のゲーム』入賞作品から選択したテーマ	氏名	所属機関名	役職	研究体制	助成年度	研究費
共生社会を考えるゲーム「色んな人の気持ち」somebody’s feelings	小嶋秀幹	福岡県立大学人間社会学部	教授	個人	2024年度 2025年度	1,000 1,000

(2)　拡大助成事業

2019 年度助成研究 A 採択者　明治学院大学萩野谷俊平先生の研究課題「被疑者取調べ訓練」の研究を調査研究として3年間の開発期間で大型助成を継続実施しており今年度が最終年度となります。

（単位:千円）

研究テーマ	氏名	所属機関	役職	研究体制	助成年度	研究費
シリアスゲーム「アバタートレーニング」による被疑者取調べ訓練	萩野谷俊平	明治学院大学心理学部心理学科	准教授	個人	2024年度	9,465
					2025年度	8,638
					2026年度	7,812
					合計	25,915

(3)　2025 年度の新規調査研究事業

本年度の調査研究課題は、昨年度同様に過去 3 年(第 10 回～第 12 回)のジュニア賞を含めた「夢のゲーム研究アイディア」の受賞テーマから研究を募集しましたが、残念ながら応募が 1 件と少なかったため、昨年と同様に研究を直接委託して調査研究を依頼することも合わせて以下 2 件で実施することと致しました。

（単位:千円）

氏名	所属　肩書	個人・共同	『夢のゲーム』入賞作品から選択したテーマ	研究期間	金額
久保山力也	大阪大谷大学 人間社会学部准教授	共同研究	誰でも留学物語！	1年	1,000
小野憲史	IGDA日本 名誉理事・事務局長	共同研究	避難訓練を楽しもう （避難して探せ！素敵な1枚）	1年	1,000

(4) 「夢のゲーム」アイディア募集

調査研究の課題設定は、2014 年度より一般公募により優れた研究テーマを発掘する「夢のゲーム」アイディア募集を継続実施してまいりましたが、昨年度は第 12 回「社会を変える『夢のゲーム』アイディア・『夢のゲーム』実装版」 として実施し、アイディアは 298 件の応募作品(内小中高生は 103 件)中 最優秀作品 1 件、優秀賞 10 件、ジュニア賞 11 件を表彰しました。実装版は 22 件の応募作品中優秀賞 3 件、審査員特別賞 1 件を表彰致しました。

2. 研究助成事業

研究助成事業は、当法人の中核となる事業であり、助成目的別、助成研究・次世代研究者助成・国際交流に分類されます。

(Ⅰ) 助成研究

定款第 4 条第 1 項第 2 号の目的である「人間と遊び」という視点に立った科学技術に関する調査、研究及び開発に対する助成事業。
助成研究 A－1、A－2、B に分類されます。

(1) 助成研究 A ゲームの分野の研究に対する助成

重点研究と基礎的・基盤的研究に分類して助成することとし、8 月に当法人のウェブサイトに募集案内を掲載すると共に、全国の大学、高専、国公立研究機関等の関連組織に募集案内を送付する等、幅広く募集を広報しました。

(A－1) 重点研究

助成研究 A－1に関しては「骨太でゲームの根本に迫る課題」に重点化することを大枠の方針として助成してまいりました。
2025 年度もこの方針を継承し、研究課題を細分化することなく、「DEIB を意識した世界中の人が安心して自分らしくいられるゲーム」として、みんなが尊重され、平等に扱われ、安心して自分らしくいられる環境を作ることを趣旨としたゲームという研究課題を設定し、助成研究の応募者の自由性を保証して良い研究課題を引き出すことを目論みました。応募 18 課題を本審査した結果、4 課題に対して 6.5 百万の助成を実施致しました。

(A－2) 基礎的・基盤的研究

助成研究 A－2 の研究課題は、「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」、「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」と例年と同様に幅広く設定し、助成することとしました。

応募 42 組を本審査した結果、次の 12 課題に対して 16.8 百万円の助成を実施致しました。

(2) 助成研究 B 「人間と遊び」に関する研究に対する助成

助成研究 B の研究課題は、「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究」とし、事実上人間と遊びをテーマにした研究であればどのような専門分野からでも応募できるものとなっております。
応募 13 課題を本審査した結果、次の 3 課題に対して 2.5 百万円の助成を実施致しました。

(Ⅱ) 次世代研究者(高校生)助成事業

「人間と遊び」のテーマに関連した研究活動を行う次世代研究者(高校生)を対象とした「次世代研究者助成事業」を昨年度も実施致しました。若年層研究者への支援の必要性が各委員会等でも議論のテーマとなっており、当財団としても前向きな新規事業として今後も進めて参ります。
応募 17 組を本審査した結果、7 組に対して助成することとし昨年の研究発表会で成果を発表しました。

(Ⅲ) 国際交流(参加)の助成

2024 年度より再開した国際交流助成を、2025 年度も実施し研究者の海外で開催される「遊びゲームに関する学会」への参加費の助成を行いました。
助成研究と同様の審査手続きを経て応募 5 組を本審査した結果、2 組に対して助成を実施致しました。

3. 普及啓発事業

普及啓発事業は、定款第 4 条第 1 項第 4 号の目的に関する事業であり、当法人が自ら主位的に行う「調査研究」及び当法人が助成して研究者が行う「助成研究」の成果を、広く一般に公開しその普及を促進する事業であります。

(1) 人間と遊び(財団レポート 2024)の発行

「人間と遊び(財団レポート 2024)」として活動内容をまとめ、10 月に発行しました。
内容は、すべての調査研究と助成研究の成果を読みやすい概要書として収載したことの外、普及啓発活動の報告も新たに加えて、事業計画や事業活動のあらましを含む当法人の概要等の情報を親しみやすく掲載した読み物になっております。

(2)「夢のゲーム」表彰式開催

一昨年度から実施を開始した「夢のゲーム表彰式」を 2025 年 8 月 8 日に開催致しました。当日は夢のゲーム受賞者:26 組中 17 組、保護者等 16 名が参加し表彰式と懇親会を賑やかに行いました。

(3) ワークショップ開催

当財団にて助成を受けた研究者の新たな展開を支援する普及啓発活動の一環としてワークショップ開催の支援を以下 3 件に対し実施しました。

・南九州大学　子ども教育学科　山之内先生　「ポケットオルゴールを作ろう WS」
・新潟青陵大学福祉心理子ども学部　本間先生　「アプリを使って、遊びながら子どもの思いやりのきもちを育てよう！WS」
・南山大学　総合政策学部　太田先生「食の安全を遊んで学ぶカードゲーム WS」

またこれに加え、日本科学技術振興財団と共同開催で九段下の科学技術館にて上記の山之内先生と太田先生のワークショップと、昨年好評だった奈良教育大学　古田先生　「カム機構とゼネバ歯車の組み立て」WS　の 3 件を開催し当財団の知名度向上を図りました。

(4) IGDA(国際ゲーム開発者協会)日本との協働

IGDA 日本との各種イベントの協働を 2025 年度も実施致しました内容は以下です

・デジタルからくり装置作りワークショップを前橋・香川の 2 か所で開催
・e スポーツで社会の課題を解決するシンポジウムを開催
・CEDEC2025・東京ゲームショウに参加する学生を支援するスカラシップ実施

(5) 研究成果発表会

「第 32 回研究成果発表会」を、2025 年 11 月 7 日(金)に開催しました。

「調査研究」「助成研究」「次世代研究者助成」の成果を 29 組(内高校生 7 組)の研究者に参加頂き研究発表を行ってもらいました。その内一般の研究者から 4 名、次世代研究者の高校生 2 組が登壇して発表し、それ以外の方はポスター展示による発表をいただきました。発表会では活発な意見交換やそれぞれの発表に対する質疑応答がなされました。最後に懇親会を実施して高校生 7 組を中心に大変盛り上がりました。

Ⅱ 役員会等に関する事項

1. 開催状況

(1) 理事会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 56 回 6/6 理事 8 名 監事 2 名 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第 1 号議案 2024 年度 事業報告承認の件 第 2 号議案 2024 年度 決算報告書(案)決定の件 第 3 号議案 2025 年度国際交流助成承認の件 第 4 号議案 定款の一部改正の件 第 5 号議案 公益法人制度改革に伴う規程等の見直しの件 第 6 号議案 評議員 1 名増員決定の件 第 7 号議案 企画委員 9 名選任の件 第 8 号議案 第 14 回定時評議員会招集の件 【協議事項】 なし 【報告事項】 1. 業務執行理事の職務執行状況について 2. 「夢のゲーム」大募集の実施について	全部可決 全部了承
第 57 回 1/23 理事 8 名 監事 2 名 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第 1 号議案 2026 年度 調査研究者ならびに研究費決定の件 第 2 号議案 2026 年度 研究助成ならびに助成金額決定の件 第 3 号議案 公益充実資金取扱規程制定の件 第 4 号議案 明治学院大学・萩野谷先生 助成継続について 【協議事項】 1. 2026 暦年度理事会の開催予定等について 【報告事項】 1. 業務執行理事の職務執行状況について 2. 2025 年度 年間着地見込みについて 3. 研究成果発表会実施の件	全部可決 全部合意 全部了承
第 58 回 3/13 理事 9 名 監事 1 名 一部	【決議事項】 第 1 号議案 2026 度 事業計画及び収支予算書等決定の件 第 2 号議案 次世代研究者助成答申の件 第 3 号議案 2026 年度 IGDA 日本との協働の件	全部可決

オンライン 開催	第 4 号議案　普及・啓発活動を目的としたワークショップ開催の件 第 5 号議案　「投資方針書」一部改定の件 第 6 号議案　選考委員選任の件 【協議事項】 なし 【報告事項】 1. 第 13 回「夢のゲーム」研究アイディアの公募について	全部了承

(2) 評議員会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 14 回 6/25 評議員 5 名 一部 オンライン 開催	【報告事項】 1. 2024 年度(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで)事業報告の件 【決議事項】 第 1 号議案　2024 年度 決算報告書承認の件 第 2 号議案　定款変更の件 第 3 号議案　評議員選任(1名)の件 【協議事項】 なし	全部了承 全部可決

(3) 企画委員会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 51 回 5/23 7 名出席 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第1号議案　第 12 回「夢のゲーム」研究アイディア・実装版入賞者決定の件 【協議事項】 1.　2026 年度 調査研究課題 募集要領(案)について 2.　次回(第 52 回)企画委員会の日時について 【報告事項】 1. 2025 年度 事業計画及び収支予算について	全部可決 全部合意 全部了承
第 52 回 7/4 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第 1 号議案　2026 年度 調査研究課題決定の件 【協議事項】 1.　2026 年度 調査研究者募集要領の概要について 2.　次回企画委員会の日時について 3.　企画委員長の選出について	全部可決 全部合意

	【報告事項】 1. 国際交流助成・高校生研究助成の採択結果について 2. 夢のゲーム表彰式および研究成果発表会実施について	全部了承
第 53 回 11/28 一部 オンライン 開催	**【決議事項】** **第 1 号議案 調査研究応募者の提案テーマと企画委員会設定課題との親和性評価の件** 第 2 号議案 2026 年度調査研究 委託先評価の件 **【協議事項】** 1. **明治学院大学・萩野谷先生 中間報告について** 2. 2026 **暦年の活動スケジュール及び次回企画委員会の日時について** **【報告事項】** 1. 2025 **年度中間決算の概要及び年間収益見込について** 2. 2026 **年度助成研究の募集結果について** 3. **研究成果発表会実施のご報告**	全部可決 全部合意 全部了承
第 54 回 2/13 8 名出席 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第1号議案 第 13 回「夢のゲーム」研究アイディア公募の件 【協議事項】 1. 2027 年度 調査研究事業計画について 2. 次回委員会について 【報告事項】 1. 2026 年度調査研究及び助成研究の採択者決定について 2. 2023 年度調査研究「フードダイバーシティ・ポーカー」ワークショップ開催について	全部可決 全部合意 全部了承

(4) 選考委員会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 46 回 7/25 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第 1 号議案 助成研究課題決定の件 【協議事項】 1. 助成研究課題募集要領ならびに研究計画書の仕様について 2. 高校生研究助成募集要項について 3. 次回以降の委員会開催日について 【報告事項】 1. 研究成果発表会実施について	全部可決 全部合意 全部了承
第 47 回	【決議事項】	全部可決

12/11 一部 オンライン 開催	第 1 号議案　2026 年度実施　調査研究採択者の決定及び答申の件 第 2 号議案　2026 年度実施　助成研究採択者の決定及び答申の件 第 3 号議案　2026 年度実施　助成研究の研究費決定及び答申の件 【協議事項】 1．ステップアップ助成募集要領ならびに研究計画書の仕様について 2．明治学院大学･萩野谷先生　中間報告について 3．2026 暦年の財団活動スケジュール及び次回選考委員会の日時について 【報告事項】 1．2025 年度中間決算の概要及び年間の収益見込について 2．研究成果発表会実施のご報告	全部合意 全部了承
第 48 回 2/16 10 10 名出席 一部 オンライン 開催	【決議事項】 第 1 号議案　次世代(高校生)研究者助成採択者の決定及び答申の件 【協議事項】 1．2026 年度国際交流助成について 2．次回選考委員会の日時について 【報告事項】 1．助成研究者　研究計画変更申請受理について	全部可決 全部合意 全部了承

2. 役員名簿

(1) 理事 9名

（2026年3月31日現在）

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
代表理事 理事長	中山　晴喜	2026年 6月	(株)アミューズキャピタル 代表取締役会長 (株)アミューズキャピタルインベストメント 代表取締役 (株)シアターH 代表取締役会長
常務理事	藤森　健也	同上	(株)アミューズキャピタル 代表取締役社長 (株)シアターH 代表取締役社長
常務理事 事務局長	髙倉　潔	同上	(株)アミューズキャピタル 顧問
理事	稲増　龍夫	同上	法政大学 名誉教授
理事	大熊　健司	同上	―
理事	坂元　　章	同上	お茶の水女子大学 理事・副学長
理事	出口　　弘	同上	千葉商科大学大学院　商経学部 教授
理事	渡邉　一衛	同上	成蹊大学 名誉教授
理事	柿沼　美紀	同上	日本獣医生命科学大学 名誉教授

(2) 監事 2名

（2026年3月31日現在）

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
監事	鈴木　正明	2026年 6月	公認会計士・税理士 鈴木正明事務所所長
監事	田中　克郎	同上	弁護士 TMI総合法律事務所代表パートナー

※当財団においては自律的ガバナンスを確保するため、理事 9 名のうち外部理事 6 名及び監事は 2 名全員を外部監事として選任している。

(3) 評議員 9 名

（2026 年 3 月 31 日現在）

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
評議員	有澤 誠	2027 年 6 月	慶應義塾大学 名誉教授
評議員	稲見 昌彦	同上	東京大学 総長特任補佐 先端科学技術センター 副所長・教授
評議員	内田 伸子	同上	IPU・環太平洋大学教授 お茶の水女子大学名誉教授
評議員	小野 忠彦	同上	(株)マーベラス 元監査役
評議員	残間 里江子	同上	(株)キャンディッドプロデュース 代表取締役社長
評議員	長谷川 良平	同上	(国研)産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 上級主任研究員
評議員	中村 俊一	同上	(株)アミューズキャピタル 代表取締役副会長
評議員	楠 房子	同上	多摩美術大学美術学部 情報デザイン学科 教授
評議員	安田 恵	同上	安田恵公認会計士事務所 所長

以上